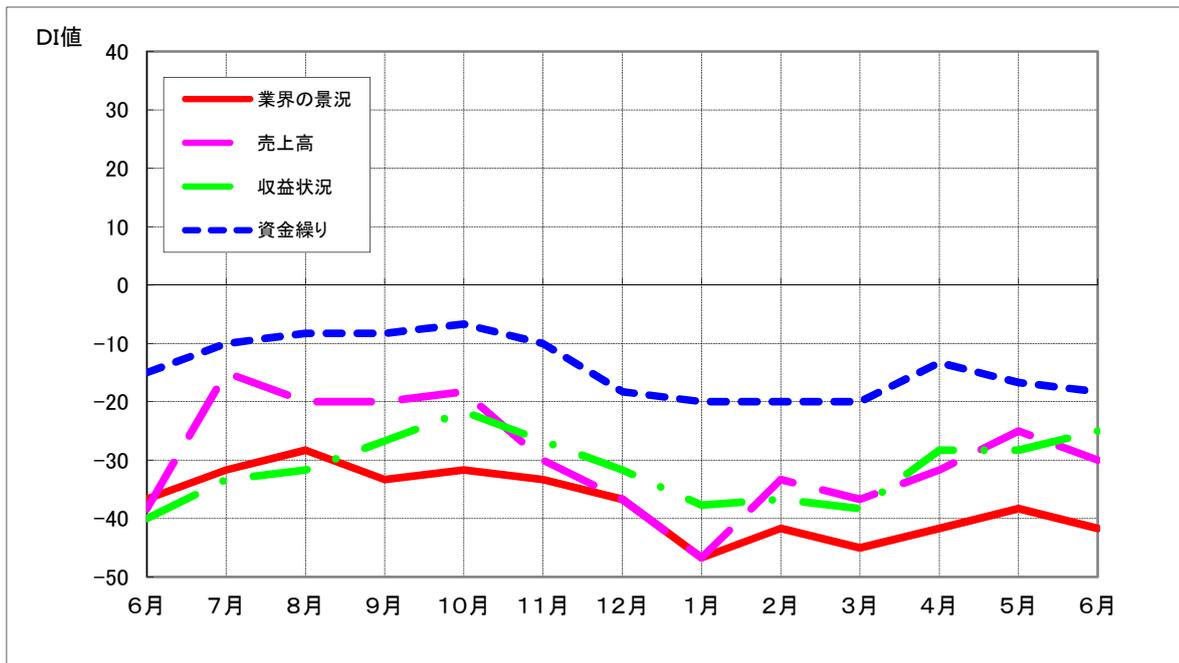


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成27年6月～平成28年6月

単位:ポイント



	H27						H28						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
業界の景況	-36.7	-31.7	-28.3	-33.3	-31.7	-33.3	-36.7	-46.7	-41.7	-45.0	-41.7	-38.3	-41.7
売上高	-38.3	-15.0	-20.0	-20.0	-18.3	-30.0	-36.7	-46.7	-33.3	-36.7	-31.7	-25.0	-30.0
収益状況	-40.0	-33.3	-31.7	-26.7	-21.7	-26.7	-31.7	-37.7	-36.7	-38.3	-28.3	-28.3	-25.0
資金繰り	-15.0	-10.0	-8.3	-8.3	-6.7	-10.0	-18.3	-20.0	-20.0	-20.0	-13.3	-16.7	-18.3

6月のDI値は前月と比べ、1項目が改善し、3項目が悪化した。「収益状況」DI値は3.3ポイント改善した。「業界の景況」DI値は3.4ポイント、「売上高」DI値は5.0ポイント、「資金繰り」DI値は1.6ポイント悪化した。前年同月と比べると、2項目が改善し、2項目が悪化した。「売上高」DI値は8.3ポイント、「収益状況」DI値は15.0ポイント改善した。「業界の景況」DI値は5.0ポイント、「資金繰り」DI値は3.3ポイント悪化した。

DI値上、先月に引き続き前年同月比で売上高と収益状況が大きく改善している。しかし、収益状況が改善している一方で、業界の景況感には同様の改善傾向が見えず、また円高傾向に傾いており今後の推移に留意する必要がある。

○組合の特記事項からは、製造業では、作業工具製造業から、利器工匠具は円高が輸出に及ぼす影響が小さく、堅調な動き。作業工具は国内向けの需要が堅調に推移するなか、一部工具に地震による復興需要も出ている企業がある。しかし景況感は徐々に悪化傾向を強めており、先行きについて不透明な状況にもある、との報告が出ている。非製造業では、左官工事業から、工事量の減少及び夏休み工事の減少により、先行きの工事量が確保できていない、との報告が出ている。